

令和8年2月24日

「田辺圏域医療と介護の連携を進める会」  
第110回（通算第189回）定例会 会議録

◆日時：令和8年2月17日（火） PM7：00～8：30  
◆場所：田辺市医師会館 3F 大講堂  
◆出席者：29名 + オンライン 3名

1. 「田辺圏域医療と介護の連携を進める会」定例会について

【19：00～20：30】

|             |  |
|-------------|--|
| 19：00～      | 開 会  |
| 19：00～19：10 | 情報提供 <ul style="list-style-type: none"><li>・講演会（テーマ：災害対応）<br/>3/7（土） 紀南文化会館小ホール</li><li>・講演会「がん検診について」<br/>3/5（木） 総合庁舎1階中B会議室</li><li>・講座「認知症サポーター養成講座」<br/>2/26（木） 田辺市庁舎</li><li>・地域医療連携カンファレンス<br/>2/28（土） 南和歌山医療センター</li><li>・地区別シンポジウム「エンパワメントの実現」<br/>3/20（金・祝） 和歌山城ホール</li></ul> |
| 19：10～19：30 | 提 起<br>和大生考案！「みえるんチェック（服薬支援商品）について」<br>講師：和歌山大学経済学部 Unifit   |
| 19：30～20：00 | 意見交換   |
| 20：00～20：30 | 発表・コメント  |
| 20：30       | 閉 会  |

## 【説明内容】

### ○みえるんチェック（服薬支援グッズ）とは（概要書より抜粋）

**コンセプト**：「今日も飲めたが見える！日常に安心と達成感を！」

**ターゲット**：「薬を自己管理していて、服薬に不安を抱える高齢者・高齢者の服薬を心配する家族」

**使用シーン**：①服薬後に薬のからをボックスに貯めます。からが貯まることで薬を飲んだ証となります。②一日の終わりにボックスに薬のからが全て入っているかを確認します。③正しく服薬できた日は、ビンゴカード状のカレンダーに記載された該当日付部分を切り取ります。切り取った箇所の裏側には色付きのカレンダーが現れる仕組みとなっており、これによって、その日に正しく服薬できたことを視覚的に確認できます。この工夫により、服薬状況を長期的に記録として残すことが可能になります。

**サイズ**：縦 23 (cm) × 横 21 (cm) [A3 用紙の約 2/3 程度の大きさ]

**商品化の背景**：現在、多くの高齢者が複数の薬を日常的に服用して

おり、薬は健康維持に欠かせない存在です。一方で、正しく服薬できていない高齢者が多く、服薬ミスによる健康被害が社会的課題となっています。実際に薬剤師からは、「服薬の誤りが心筋梗塞や転倒などの重大な事故に繋がる」との指摘があり、厚生労働省も 2025 年に「薬を正しく飲まないことは命に関わるリスクとなる」と警告しています。こうした背景を踏まえ、約 200 名の高齢者に対して服薬に関するインタビュー調査を実施した結果、「薬を飲んだか分からなくなることで、薬を飲み忘れや飲み過ぎてしまう」といった声が多数寄せられました。



**商品化**：2025 年 12 月 7 日に大学のゼミ活動の一環として開催された、全 32 大学・約 500 名が参加する学生対抗の商品企画大会「S カレ」に出場。本大会において、この企画が優勝し、実際に商品化されることが決定。本企画では、「社会課題を解決する印刷製品」をテーマに、高齢者の服薬問題に着目し、商品の提案を行い、企画内容が評価され、優勝に伴い商品化が正式に決定。

依頼：現場視点での改善点（PTP シートの扱い、価格、販路）や、10 月の総合優勝戦に向けたプロモーション協力。

## 【意見交換】

### ○ターゲット

- ・対象者をしっかり絞る
- ・自己管理ができる場所にポイントをおく
- ・高齢者だけでなく障害者もターゲットにしてはどうか
- ・本人と家族で確認するのも使える（家族のサポート用）。家族支援にもなる
- ・習慣化できるように早めに使うように仕向ける
- ・連想ゲームはいい案だが、毎日ご褒美が欲しい。全部めくると絵がでるなど、毎日感じられるものがうれしい
- ・要支援になる前ぐらいが主要な層
- ・認知症の人へのアプローチにも使える

### ○販路

- ・薬局や主治医を通じて
- ・初めて薬を飲むようになった人への紹介
- ・入院中に病院で使ってもらって、自宅に持ち帰ってもらう（退院支援）

### ○フレイル予防

- ・オーラルフレイルの視点も重要
- ・認知症の初期症状を隠したがる傾向があるので、薬の在庫管理などにも使える

### ○広報

- ・地方紙（紀伊民報さん）

- ・ラジオ（和歌山ラジオ）
- ・キャラバンメイトうあさポーターからの声掛け
- ・介護度の低い人が集まる場所でアプローチをしてはどうか

#### ○形状

- ・大きさ・厚み・まるみなどの修正
- ・1週間用にする
- ・箱の数が変えられる
- ・箱の深さや色
- ・日めくりはシールにしたほうがはがしやすいのでは

#### ○価格

- ・服薬カレンダーが1,000円ぐらいだが、差別化したほうがいい。

### 【次回の定例会】

→以下の日程で実施する。

**日時**：令和8年3月17日（火） 午後7時～

**場所**：田辺市医師会館 3F 大講堂

**内容**：「マイナ救急」・「映像通報システムについて」

**講師**：田辺消防本部